

いずもぎき

# 議会だより

第99号

2018 平成30年4月24日



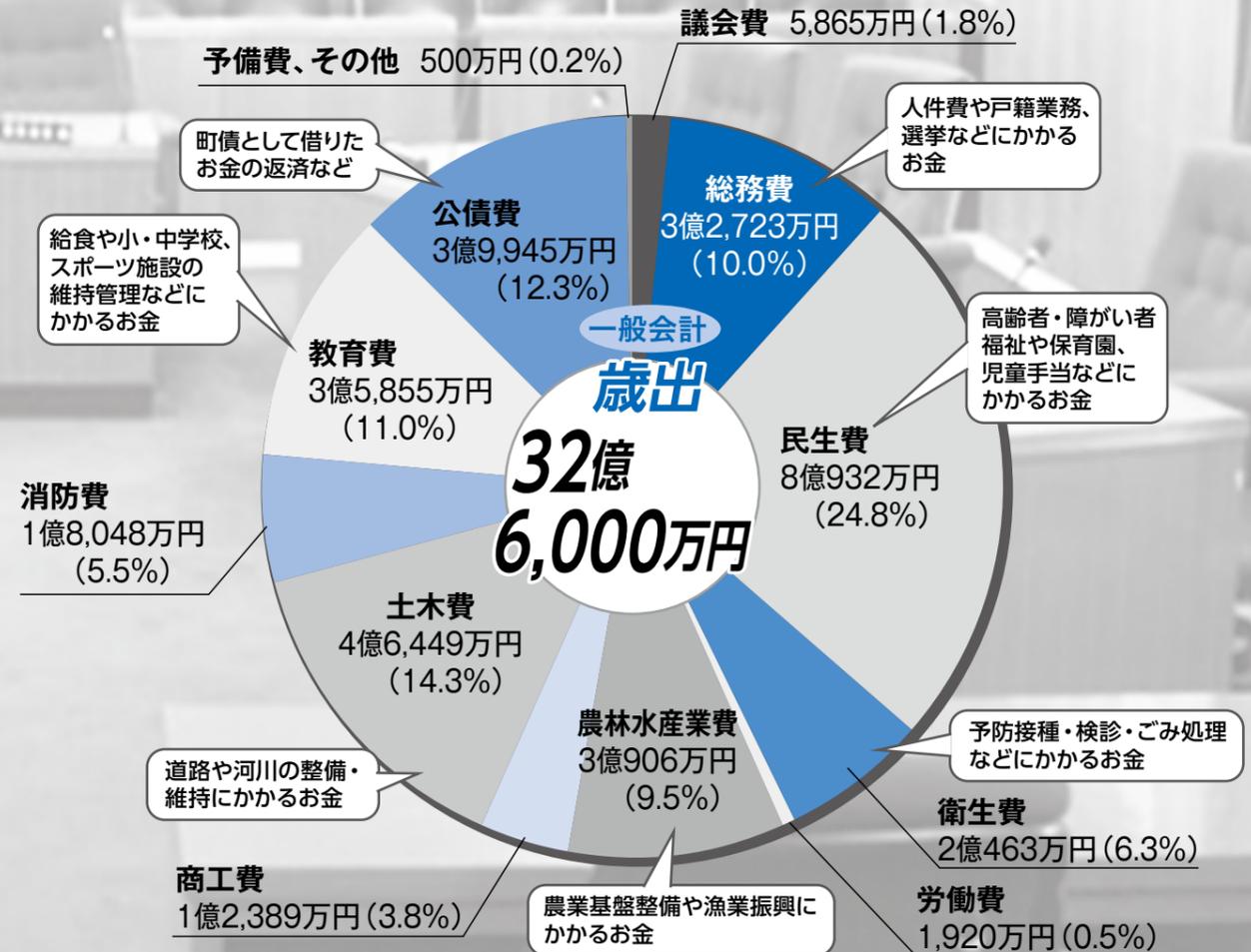
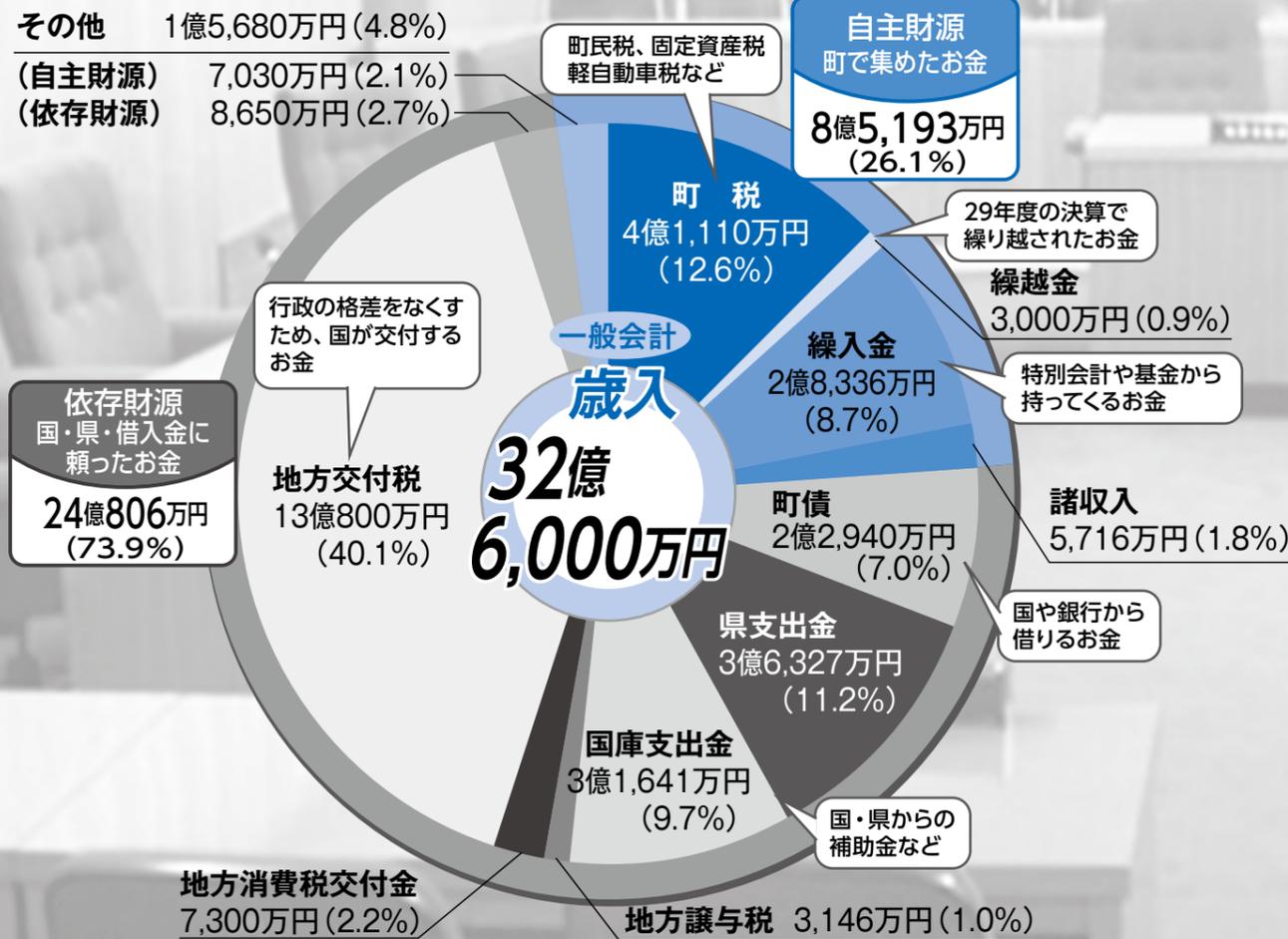
## 3月定例会

### もくじ

平成30年度当初予算 .....	2	2月臨時会 .....	12
当初予算目玉事業 .....	4	一般質問一覧 .....	13
予算質疑・予算審査特別委員会 .....	6	一般質問(5人が町政をただす) .....	14
3月定例会 .....	8	中学生との意見交換会 .....	19
全員協議会 .....	10	町民の声 .....	20
議会のうごき .....	11		

未来への投資!!

# 子育てと定住環境の整備を加速



※千円未満切り捨てのため、合計と一致しないことがあります。

## 平成30年度当初予算合計は50億5,640万円

(前年度比▲4.6% 2億4,210万円減)

一般会計 32億6,000万円 (前年度比▲4.7% 1億6,000万円減)

特別会計 17億9,640万円 (前年度比▲4.4% 8,210万円減)

### 特別会計

会計名	平成30年度	対前年度増減額	増減率
国民健康保険事業	5億5,340万円	▲7,160万円	▲11.5%
介護保険事業	6億7,900万円	▲200万円	▲0.3%
後期高齢者医療	6,070万円	480万円	8.6%
簡易水道事業	1億7,620万円	1,000万円	6.0%
特定地域生活排水処理	1,350万円	▲100万円	▲6.9%
農業集落排水事業	1億3,110万円	1,960万円	17.6%
下水道事業	1億6,060万円	▲3,490万円	▲17.9%
住宅用地造成事業	2,190万円	▲700万円	▲24.2%
合計	17億9,640万円	▲8,210万円	▲4.4%

# 『未来への投資』

当初予算の目玉事業  
主なものを紹介します。

新たな一步を踏み出し、かたちにする重要な年へ  
子育てと定住環境の整備を加速化するための政策を！

良寛たずね道  
園路整備  
2,500万円

良寛記念館の庭園遊歩道整備、  
通信装置、安全施設の  
整備をします。

ふるさと  
就職支援  
800万円

若者の定住促進を図るため、  
地元就職した新規学卒者に  
商品券を交付し、  
支援します。

多世代  
交流館事業  
1,520万円

子育てを柱とした支援を提供し、  
地域住民が相互に触れ合う  
場を提供します。

消防詰所建築関係事業費  
2,299万円

消防小屋の老朽化のため、拠点的  
な詰所機能と資機材倉庫、  
駐車場を確保した詰所を  
建築します。

町生活交通  
確保対策  
(乗合タクシー運行)  
205万円

越後交通路線バスの減便に  
伴い、減便された交通  
手段を確保します。

通学バス  
運行業務  
2,226万円

学校児童に対する地域的な格差  
是正を図るため、スクール  
バスを運行します。

道路整備事業  
15,450万円

船橋田中線ほか9路線の  
道路改良、舗装工事  
を行います。

松本ひがし団地  
(造成、水道、下水)  
4,970万円

松本地内に定住環境整備のため  
住宅分譲用地を20区画、  
整備します。

河川改修事業  
1,050万円

立石川、小釜谷川の河川  
改修工事を行います。

# 予算審査特別委員会

平成30年度一般会計・8特別会計は予算審査特別委員会に付託して審議の結果、全会一致で採択しました。委員会での主な質疑内容を掲載します。

ここが聞きたい!!



高桑 佳子 委員長

## 地域・暮らし

### 地域づくり推進事業費補助金

120万円

中野議員 これから推進していくべき事業だが、昨年と同額の根拠は何か。

総務課長 1団体につき、補助金の上限である15万円

で8団体を想定しているが、さらに申し出があれば、順次対応していきたい。

### 防犯灯設置料

117.2万円

中川議員・加藤議員 設置するだけでなく、間隔や防犯灯から地面への照度等を考慮し、中学生保護者等にも意見を聞いて、設置後には、その場所を周知すべき。

総務課長 教育委員会、学校とも協議し、そのように

進めたい。



明るい安全な通路路に

### 斎場事務委託料

235.1万円

中川議員 与板の斎場は老朽化が進んでいる。今後の稼働に不安があるが、新設計画等の見通しはどうか。

町民課長 新しい斎場については、長岡市の方から、長岡市和島地域で、平成30



老朽化の進む与板斎場

年度に基本設計、31年度に実施設計、34年度から稼働したい考えとの情報を受けている。

### 地域協同作業報奨金

47.5万円

三輪議員 集落の世帯数に関わらず一律の報奨金では、小さな集落の負担が大変なので配慮すべき。

建設課長 町道に限らず、地域が目的を持って行う作業には、幅を持たせて柔軟に対応したい。

### 消防費全般について

中川議員 地上型の消火栓と連続型の火災報知器について、設置を検討するとのことだった。新年度予算に組み込まれていないがどうか。

総務課長 現在設置する消火栓は全て地上型で整備している。火災報知器は、県の消防協会と現地を見て検討したが、空き屋があると十分な効果が期待できないこともあり、先進的なモデル事業実施地域の成果を見て検討を進める。



表示だけの埋設型消火栓



分かりやすい地上型

## 子ども・子育て

### 保育園保育実施委託料

13,440万円

中川議員 昨年度より、大きい増額の理由は何か。

保健福祉課長 園児数の増加

とともに、保育士の処遇改善に伴う増額と、小木ノ城保育園については新たな車両のリースを見込んでい

### 通学バス運行業務委託料

2523.8万円

中川議員 平成30年度は、登校日に長岡から通学バスが来る事になる。今年のように降雪時の大変さ等を考えると、運行に不安がある。

町長 できれば町でバスを購入して運行したいが、定期路線への影響が懸念さ

れ、現段階では決定しかねている。状況を判断し、検討したい。

## 保健福祉

### 保健福祉総合センター 駐車場舗装補修工事

205.2万円

中川議員 中越沖地震の後補修工事を行っているが、今回はどのような補修か。

保健福祉課長 年数が経過

し、車庫周辺はかなり沈下が進んでいる。平成30年度は車庫周辺の舗装工事を行い、31年度に正面玄関周辺の工事を考えている。

## 観光

### ふるさと納税寄付謝礼

240.8万円

三輪議員 返礼品に、物の

返礼だけでなく、空き屋管理などのサービスを取り入れて充実させてはどうか。

総務課長 サービスを提供できる体制を整えば、返礼品としては適していると考えるので、今後検討していきたい。

### 夕映えの丘敷地借地料

31.9万円

高橋議員 米田遊歩道の借地料としては高額であり、他の借地も含め、整合性を図って見直すべきではないか。



夕映えの丘公園借地

産業観光課長 条件や今までの経過を踏まえて、検討するよう進めている。

### 心月輪指定管理料

204.3万円

中川議員・加藤議員 昨年度より増額となっている理由は何か。

町長・産業観光課長 トイレの清掃料を実態に見合う金額に訂正し、他の公衆トイレ清掃料との整合性を図った。

トイレは今後、委託先が一体的に管理すべきと考える。

### 東京ドーム巨人戦 ワンデースポンスー負担金

172.8万円

高橋議員 効果的にアピールすべきと考えるが、どのような手立てを考えるか。

町長 ドーム入り口でのPR等様々な方策を検討中であるが、良い機会なの

で、存分にPRしていきたい。

### 妻入り会館 指定管理料

243万円

高橋議員 妻入り会館の指定管理料が毎年上がることなく同額であり、ひだまり情報館と比較しても少額だが、担当課が異なっても整合性を図るべきではないか。

教育課長 この指定管理料は、ほぼ、会館管理人の人員費であり、毎年同額なので上がっていない。他との整合性については調査して検討したい。



来館者に案内する妻入り会館管理人

# ふるさと納税寄附金 1,819万円追加

## 3月定例会で決まった補正予算

(△は減額)

会 計		補正額	補正後の予算額
一 般 会 計 (第12号)		1億2,056万円	38億6,157万円
特 別 会 計	国民健康保険事業 (第3号)	700万円	6億5,331万円
	介護保険事業 (第4号)	△2,233万円	6億8,178万円
	簡易水道事業 (第5号)	△ 358万円	1億6,682万円
	農業集落排水事業 (第3号)	△ 89万円	1億1,014万円
	下水道事業 (第4号)	△ 105万円	1億9,802万円
	住宅用地造成事業 (第2号)	△ 650万円	2,402万円

### 一般会計補正予算 (第12号)

#### 主な歳入

- ・地方交付税追加 …… 1億3,318万円
- ・ふるさと納税寄附金追加 …… 1,819万円
- ・町営住宅使用料減 …… △150万円
- ・住宅用地造成事業特別会計繰入金減 …… △650万円
- ・県未満児保育事業補助金追加 …… 111万円

#### 主な歳出

- ・公共用施設維持補修積立基金 …… 1億円
- ・ネットワーク・システム連携業務委託料  
(多世代交流館と接続するため) …… 156万円
- ・ふるさと就職支援商品券利用助成 …… 60万円
- ・妻入り会館駐車場用地買収費 …… 83万円
- ・天領の里事業運営基金積立 …… 5,000万円

### 町の条例を改正する条例制定について (議案第12号～26号から主なもの)

#### 議案第12号

#### ■出雲崎町課設置条例の一部を改正する条例制定について

多世代交流館の事業を保健福祉課が所管し、各課の名称を変更した。

#### 議案第13号

#### ■出雲崎町個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について

個人情報や要配慮個人情報について定義を明確化したもの

#### 議案第18号

#### ■出雲崎町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

多目的運動場の整備完成に伴い、名称とともに施設使用料について新たに設定するもの。

#### 議案第21号

#### ■出雲崎「子は宝」多世代交流館設置及び管理に関する条例制定について

施設の設置及び管理に関して規定するもの

案

人

件

事

教育委員会教育長の  
選任に同意

佐藤 亨氏 (尼瀬)  
(平成30年4月1日から3年間)

ここが聞きたい!!

3月9日

# 補正予算質疑

主な質疑内容を掲載します。

天領の里のキュービクルの囲いについて

16万円

加藤議員 現在は現在どのような修繕になったのか。

産業観光課長 キュービクルの囲いについては、町内の

大工さんから見ていただき、補修という形で、不良な部分を新しい材料に変えて補修を完了している。



完了した囲い

町営住宅使用料減

▲150万円

中野議員 大門町営住宅に入居されていないところがあるが、町内全体で何軒くらいが入っていないのか。

建設課長 現在大門で2世帯、川西で1世帯、ひまわりハウスで1世帯が、残念ながら空いている状況である。

多世代交流館の案内看板照明明減

▲130万円

中川議員 看板照明明の有無を全協で議論したところだが、減額に至った経緯を教えてください。

中川議員 現地を確認し、内容を見直して、広場内の街灯に共架する形で照明を一基設置することにした。

障害者福祉費のサービスマン追加

500万円

高桑議員 障害者福祉サービスマンの追加理由は何か。

保健福祉課長 12月補正で80万の補正をしているが、その後施設入所の支援対象者が増えたことによるもの。

放課後子ども教室の補助員賃金減

▲340万円

高桑議員 賃金と委託料の

減額だが、どのような実施状況になっているか。

教育課長 新年度事業として、サポートしていただく方を見込んでいたが、学校

介助員のサポートをいただけることになり、全額減になった。

教育課長 小学校の介助員のサポートのほうが、子どもたちも安心して活動できるので、新年度もその体制でいきたい。

伝統芸能育成事業補助金減

▲10万円

中野議員 出雲崎おけさ保存会、小木ノ城太鼓などが活動されているが、結果として申請がなかったのか。

教育課長 残念ながら実績がなかった。こちらからも働きかけをしているが、今後は方向を変えて、団体任せでなく子どもたちの興味を引く様に、公民館活動の中で取り組む事も考えている。

農業振興費減

▲216万円

諸橋議員 出雲崎地域ライスセンターの高品質米安全生産補助金が減額されているが、新年度には予算措置されている。詳細に説明いただきたい。

産業観光課長 火力乾燥機の更新を見込んでいたが、部品交換では対応できず、一式交換が必要であった。平成29年度で更新せず、新たに事業を実施するため、30年度当初予算で計上することになった。



火力乾燥機更新

# 全員協議会

主なものから抜粋して掲載しています

第1回 1月12日

## ●新年度町行政機構改革

総務課長 人口減少対策、空き

家空き地対策、移住・定住対策等、喫緊の行政課題を推進するために、総務課に「地域政策室」を、また、多世代交流館のオープンに伴い「子ども未来室」の2室を設置する他、係の名称等を町民に分かりやすく変更したい。

## ●定期路線バスが減便 スクールバスも運行変更

総務課長 越後交通から、平成30年4月から5便の運行を

停止し、31年4月から3路線を廃止したい旨の申し入れがあった。減便や廃止をする一番の要因は慢性的な運転士不足によるもので、財政支援で対応できる状況ではないと説

明を受けた。町では、当面、乗合タクシーを定時に運行させ、状況を検証したうえで、31年度からの対応を検討したい。

教育課長 現在は出雲崎車庫

を基地としていたが、長岡の本社営業所に移すことになる。1コースを減らし、今後は委託先を含めて金額、運行状況を検討していきたい。

加藤議員・三輪議員 減便について

では、以前から質問してきたが、業者に押し切られている気がする。生命路線であり、将来を考えながら方策をとって欲しい。

高橋議員 全国の過疎地域の

中には、AIアプリを活用した先進的モデル地域もある。検討してもらいたい。

高桑議員 公共機関を使って訪れる観光客もおられる。JR越後線との接続も含め、要望してもらいたい。

総務課長・教育課長 今回は当町

だけでなく、越後交通の営業エリア全体の話で、要望をどの程度理解いただけるか難しい。過疎地代行等の様々なやり方があるが、協議や許可・申請等、法律による縛りがある。費用対効果や利用状況を見ながら、協議を進めていきたい。

## ●良寛たずね道園路整備事業

教育課長 良寛記念館の駐車

場から庭園、記念館の展示棟への回廊をバリアフリー化する計画。平成30年度から2、3年かけて整備する。

加藤議員・三輪議員 スロープの

勾配がきついが問題はないか。職員が支援できるようにして欲しい。電動車いすの設置も検討いただきたい。

教育課長 対応を検討する。

## ●多世代交流館開設に伴う行政機構について

保健福祉課長 多世代交流館で

行う業務の所管は保健福祉課とし、「子ども未来室」を新設する。室長を配置し、相談業務などが完結する体制をとる。また室長は、地方創生拠点整備事業の実施に向けた調整役として中心的役割を担う。多世代交流館の今後の活動内容、運営方針等を検討するための組織は、既存の「出雲崎町子ども・子育て会議」とする。

## ●県道(船橋)陥没事故 今後の対応について

建設課長 経過については、

説明のとおり。また、橋につ

いては架け替えの検討と、急的に玉石で深掘りを防ぐ対応をとったが、玉石を撤去して川底をコンクリートで固める設計を行っている。春先に工事を予定している。

三輪議員 十数年前にも大水

で陥没しており、地元を話聞いてカラーコーン等で表示していれば防げたのではないか。小木川が陥没箇所にぶつかるように曲がっているの

建設課長 県に話していき

たい。今後、このようなことが発生しないよう、対応の仕方を職員で共有していく。

## ●ふれあいの里 暖房設置配線について

加藤議員 施設でストーブを

設置してもらいたい。しかし、延長コードを止めてあるステップは発熱の恐れがあり危険だと思う。早急に対

お願いしたい。

**保健福祉課長** 早急に指定管理者に連絡し、正しい対応をす  
る。

### ●マイナンバー サイバー対策は万全か

**加藤議員** 県内30市町村のうち、18自治体が不適合との報道があった。当町はどうか。

**総務課長** 国の保護委員会が定める4項目について、補正をして対策を練っている。高度化しているため、不具合が出る可能性があるが、その都度対応している。

### ●介護保険料も据え置き

**保健福祉課長** 3年ごとの見直しで、算定の結果、平成30年度からの3年間は据え置きとする。利用負担割合の見直しでは、2割負担者のうち、所

得の高い人を3割に引き上げる。

### ●ふれあいの里入浴施設 臨時休業

**保健福祉課長** 1月30日、ふれあいの里の男性用浴槽から基準を超えたレジオネラ菌が検出され、翌31日から臨時休業とした。業者による消毒・清掃作業を行い、安全確認のための再検査後、2月9日から営業を再開した。再発防止に努める。

**加藤議員** 再度、業者・管理者へ維持管理の徹底を要望する。

### ●町で観光PR用の資料を 用意してはどうか

**加藤議員** PR用として町で季節ごとに資料を作成して、情報発信してはどうか。

**産業観光課長** 先般、取材があったNHKも、雪のある街

並みを撮りたかったようである。省している。春夏秋冬のデータを作成し、蓄積させたい。

### 第3回 3月16日

### ●除雪作業に伴う物損事故

**建設課長** 藤巻地内で道路脇の小屋が除雪による雪の重みで倒壊する事故があった。県町村自動車共済の保険で対応する。

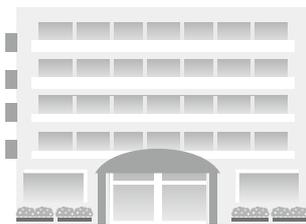
**加藤議員・三輪議員** 今後、再発防止のために具体策を伺いたい。降雪前の現場確認は当然だが、町任せでなく、町民の方からも対策をとってもらおうよう注意喚起を促すべき。

**建設課長** シーズン前に除雪会議を開催し、路線の状況等を実際に回って確認している。今回の豪雪は特殊であったが、迷惑をかけない除雪になるよう工夫していく。

### ●町営住宅の入居状況は

**小黒議員** 先日、町営住宅の募集があったが、長期に入居されていない住宅もある。常時募集はかけていないのか。入居時の保証人要件も負担になっていないか。

**建設課長** 募集期間を設けているのは、申込みの方々の住宅困窮度等を審査させてもらい、最終的にはくじ引きとするため。募集期間後は随時受け付ける。また、保証人は他の自治体と足並みをそろえているが、個々の事情は考慮する。



### 議会のつぎ (主なもの)

平成30年1月～3月

- 1・5 議長会議 (新潟市)
- 9 議会報特別委員会 (議会だより第98号)
- 16 12 全員協議会
- 16 12 議会報特別委員会 (議会だより第98号)
- 2・21 全員協議会
- 26 21 議会運営委員会
- 9 1 臨時会 ↓ 詳細は p12
- 3 1 議会運営委員会
- 9 3月定例会招集日 ↓ 詳細は p8
- 12 議会報特別委員会 (議会だより第99号)
- 12 社会産業常任委員会
- 13 総務文教常任委員会
- 14 13 定例会2日目 (一般質問)
- 16 14 予算審査特別委員会
- 24 議会運営委員会
- 26 24 定例会最終日
- 27 27 全員協議会
- 28 28 東京出雲崎会総会 (東京)
- 27 27 政務活動調査視察 (栃木県那珂川町)
- 28 28 政務活動調査視察 (栃木県宇都宮市)
- 28 28 議会報特別委員会 (議会だより第99号)

# 2月臨時会

会期 2月26日（1日間）

臨時会では町長専決処分の報告・補正予算・和解及び損害賠償の額について提出され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり全会一致で承認・可決しました。

- 一般会計町長専決処分（第8号）（補正後予算 35億4,684万7千円）
  - ・ふるさと納税寄附謝礼追加 149万円
  - ・スクールバス事故人身損害賠償金 16万7千円
- 一般会計町長専決処分（第9号）（補正後予算 35億6,328万3千円）
  - ・除雪関係経費追加 1,490万5千円
  - ・天領の里第1駐車場陥没復旧工事費 153万1千円
- 一般会計町長専決処分（第10号）（補正後予算 35億8,100万3千円）
  - ・除雪関係経費追加 1,772万円
- 一般会計補正予算（第11号）（補正後予算 37億4,100万3千円）
  - ・県営中山間地域総合整備事業債 4,112万5千円
  - ・地籍調査事業関係経費 3,045万4千円
  - ・道路新設改良費 2,600万円
  - ・中学校校舎棟空調整備設備改修工事関係経費 6,242万1千円

3/26、27

## 政務活動 視察報告

栃木県那珂川町において、捕獲したイノシシを特産品とするための、加工施設を見学した。イノシシ被害の軽減と、獅子肉で地域活性化を図る両方を狙ったものだ。捕獲、加工と一口に言っても、衛生的な施設とまさに職人といえる高い技術が事業を可能にしていた。

当町ではまず、農地や人的被害がでないための対策が急務である。くくりわなの免許等、できることからさらに研修を深めて対策をとりたい。道の駅宇都宮ろまんちっく村は、他から来た業者が指定管理となり、市や地域住民と協力して、停滞していた第三セクター施設を再生した道の駅成功モデルである。既成概念にとらわれない自由な発想と地域資源の有効活用で、「地域価値」を生みだしている。当町も観光立町のため、自由な発想で未活用資源の有効活用を考えて行かなければならない。

（諸橋和史）

## 平成29年度 政務活動費報告

（単位：円）

議員氏名	交付額	支出内訳				合計	返納金
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費		
仙海 直樹	60,000	36,151		67,992	600	104,743	0
諸橋 和史	60,000	36,151		40,500	1,350	78,001	0
小黒 博泰	45,000	36,151		13,028	9,367	58,546	0
中川 正弘	60,000	36,151		45,432		81,583	0
中野 勝正	60,000		31,810	27,322	6,808	65,940	0
高橋 速円	45,000	36,151		34,680		70,831	0
高桑 佳子	60,000	36,151	3,000	9,024	39,554	87,729	0
加藤 修三	60,000	36,151		30,024		66,175	0
三輪 正	60,000	36,151		45,690		81,841	0
安達 一雄	45,000	36,151		10,544	1,350	48,045	0

※月額5,000円×29年度活動月数（12カ月）で交付

※新任議員3名は、月額5,000円×9か月（29年7月～30年3月）で交付

# 一般質問

## 5名の議員が質問

### 町政を問う

1



## 小黒 博泰 議員

### 質問項目

- ・ 地域資源で観光人口拡大の考えは
- ・ 町ホームページの運用管理について

2



## 三輪 正 議員

### 質問項目

- ・ 大雪の対応と今後の対策について

3



## 高橋 速円 議員

### 質問項目

- ・ 朽化した町営住宅について

4



## 中野 勝正 議員

### 質問項目

- ・ 町民1名当たりの所得向上に向けて

5



## 諸橋 和史 議員

### 質問項目

- ・ 婚活事業について

5名の議員が質問

3月13日の一般質問にて、出雲崎中学校2年生が傍聴しました。



# 地域資源で 観光人口拡大の考えは



小黒 博泰 議員

町長

## 広域的に連携を取って進める

### 新たな一歩を 踏出す考えは

小黒

町は史跡・旧跡・名所に富み、更に海岸と緑豊かな丘陵に抱かれ、恵まれた観光資源を備えているが、それを十分に活かした観光人口を増やす取り組みがなされていないと思われる。そこで今一度、地域資源を掘り起こし、利活用した観光人口拡大の新たな一歩を踏み出す考えはあるか伺う。

### 遊魚を 可能にできないか

小黒

当町は海水浴場があるが、海水浴だけでなく、バーベキューや海に潜り自然の物を捕獲・採取する事も観光客は楽

しみでもある。そこで、一部地域で海産物（サザエ、カキなど）の期間・採捕量などを決めた遊魚を可能にする考えはあるか伺う。

町長

水産物を採捕するには漁業権が必要で、漁協は組合員以外に採捕の許可を出すのは組合員の同意を得るのが難しいとの回答を頂いている。漁獲量も年々減少し、資源と漁業者の収入源の確保を考慮すると提案は不可能である。

### プライドフィッシュについて

小黒

魚離れが進んでいるなかで、出雲崎独自のプライドフィッシュを考え、食を通じて出雲崎の魚をPRするなどの提案も行政として必要と考えるが、いかがなものか。

町長

魚に対する消費者の好みや流通経路も変わってきている中、所得向上の為に創意工夫し努力する事が大事である。漁業振興の為に、提案は町として、しっかり受け止め進めて行きたい。

### 竹林の有効活用を

小黒

町の69%は山林で占められ、竹林や山菜の取れる場所が多くある。竹の子掘り・山菜採りを「まるごとオーナー」等に入れ、自然学習、山林・竹林整備、環境向上する考えはないか伺う。

町長

まるごとオーナー制度の内容は変化をつけ、積極的に参加して頂く事が大事である。荒れた竹林整備は必要、竹の子掘りは前向きに検討する。山菜は地権者、安全面を考えると無理である。

小黒

町有林の竹林を有効活用できないか。

町長

場所等を確認し安全面を考え、前向きに検討する。



荒れた竹林

### 町ホームページの 運用管理について

町長

直ちに訂正更新する

小黒

ネット社会の時代、HPは情報の発信・取得には欠かせないものである。町のHPは保守管理委託しているが、どこまでが委託先の管理で、更新時に誰がチェック・確認しているのか伺う。

町長

主にシステム稼働状況の監視、障害発生時の対応など技術的な事を委託している。更新は各課で、チェックは総務課で行い確認後、公開している。

小黒

文言等、事実と異なる点が多くある。早急に訂正をして頂きたい。



町のホームページ



三輪 正 議員

# 大雪の対応と今後の対策を

町長

## 町は全力で大雪対策に取り組む

### 除雪機とオペレーターの確保を

【三輪】 今年の大雪対応について関係者の努力に感謝する。連日の降雪により、町民の生活にも不便と不安が大きかった。ロータリー除雪車は効果が大きいと感じた。今年の大雪を経験して今後の対策を伺う。

【町長】 除雪ブルドーザーは町所有8台、業者所有2台で合計10台。脱着式のロータリーは2台で、小型除雪機は2台である。古い除雪ブルドーザーは平成31年度より更新する。民間業者はオペレーターが不足しており、町職員のオペレーターを増員する考えである。

### 除雪機の地域へ貸与を

【三輪】 現在は町から機械を借りると短期間で返

却し、運搬も大変である。姉妹町村の柳津町では、希望の集落にシーズン中貸与している。町だけでなく、地域も自主防災組織等も活用して地域を守る必要があると考えるが。

【町長】 町だけでなく地域の活動は必要である。ゴミ箱等にポールを立てるなどお願いしたい。

### 雪捨て場の確保を

【三輪】 連日の降雪により、雪捨て場が無く困った町民も多かった。大雪時の雪捨て場を確保できないか。

【町長】 海岸地区で井鼻の駐車場を確保した。雪捨て場は安全確保、人員の配置、消雪時のゴミ処理等問題が多いので、状況によって考える。

### 消火栓を大雪対応型に

【三輪】 雪の多い地区では、消火栓が雪に埋まり、除雪が困難であった。多雪地区の消火栓は位置の高い型に変換できないか。

【町長】 柏崎市では高柳町や鶴川地区など豪雪地が、高い消火栓を設置しているのみである。費用は4割高くなるので、交換については難しい。



ロータリー車 除雪後の状況

# 老朽化した 町営住宅について



高橋 速円 議員

町長

## 借地は解消したい

### 先ず借地解消を！

**高橋** 町営住宅のうち賃貸住宅、とりわけ今回は大門住宅に関わる借地について質問する。昭和57年から60年にかけての供用開始であることから老朽化が問題となつている。現在20棟のうち2棟が入居不可能だ。新年度予算にも借地料が計上されてきているが、借地は解消すべきではないか。

### 三つの選択肢がある

**町長** 三つの選択肢があると考える。一つは現状の管理をしながら空いたところは壊し、その土地は返却していく、という形。これはむずかしいと考える。二つ目は、町有地を確保してそこに建て替える、という形。三つ目は町が適正な価格で取得させていただきたい。現実的な形でいえば、地権者のご理解が得られ

ればそこに新しい公営住宅を建てさせていただきたい。まだまだ公営住宅は需要があると思つている。

### 借地は解消、でよろしいか？

**高橋** 借地解消するんですね。

**町長** その通りだ。

### 借地解消の用途は

**高橋** 町長は宅地造成に重点をおいているが、賃貸住宅はどちらかというと弱い方々を支援するという側面がある。高齢化真っ只中の当町ではいろいろなニーズ、需要があろうと考える。その意味からどれ程を用途としているのか。

**町長** 公営住宅は50パーセントの補助がある。そのことを勘案して5年スパンで考えたい。

### シェアハウスを提言する

**高橋** 5年は長い。5年というところお住まいの方の状況も大変厳しくなつていふと考える。もっと急ぐべきだ。このことは十分配慮をお願いしたい。町長は選択と集中というが、いろいろなニーズに応えた住宅を充実させる必要がある。

ひとつ提言したい。海岸地区の空き家、空き地にシェアハウスを検討できないか。

**町長** いまの形の公営住宅はもう無理だ。最優先は建て替えて、その中でいろいろ相談させて頂きたい。





中野 勝正 議員

# 町民 1 名当たりの 所得向上に向けて

町長

## 農林水産商工の皆さんから 頑張っていたら、町も応援する。

### 女性の雇用対策は

中野 町民所得の向上に向けて、特に女性の雇用対策、支援の考えは。

町長 女性の雇用に対しては、年齢を問わず働いていると思うが、町民の所得の向上に向けて、色々な面で応援したい。特に町では、介護施設における介護職員が不足している。

町の事業所に新たに採用された皆さんに、引き続き支援金を支給する。事業所にも補助金を交付する。

### 第1次・2次産業への 支援は

中野 農林水産商工事業の今一層の支援をする考えはあるか。

町長 限られた予算ではあるが頑張っていたところには支援する。

### 所得向上のために

中野 税収を増やす対策で、国や県から協力をいただき、人口増につなげなければならぬ。福祉の考え方としては、一人当たりの所得を上げて、町税収を増やすことが狙いである。

町の歳出は、きめ細かく検証して、精査すべきと思うが、考えを伺う。

町長 法制度の中で所得向上に伴い、所得税を徴収する。また、歳出を抑える考えについては、今以上に繊細に対応する。

### 企業への働きかけを

中野 町長として、町の企業、経営者等に、給料を上げていただけるよう、お願いしてみるのは。

町長 私としては、お願いする考えはない。

### 後継者対策は

中野 29年度の県内企業は、高齢化、後継者不足などの影響で、休廃業や解散が過去最高と新聞報道されている。当町も同様と思うが、所見を伺う。

町長 後継者不足においては、経営者の皆さんが対応、対策を進めることができず、自分一代という考えを持っているように思う。

しかし町として、農林水産商工に関わる経営者の皆さんと、今後対策について話し合いを設けたと思う。



町内企業で働く女性





# 町議会に町政への鋭い質問

～3月20日 中学生との意見交換会にて～

**白井 妃乃さん**  
一人暮らしのお年寄りが減るようにUターンの呼びかけやシェアハウスの設置はできないか。

**議会** 町では、U・ターンの対象にしたリフォームや住宅購入費の支援事業をはじめ、新規卒業者へのふるさと就職支援事業も行っていきます。シェアハウスは、高齢者向けの設備の充実など設置費用等を十分検討する必要があります。

**古矢 莉子さん**  
ひまわり団地の建設と空き家のリフォームどちらが費用がかからずにできますか？また、空き家をリフォームし、Uターンの狙って、若い人や結婚したばかりの人口増加を図りたいと考えるがどう思いますか？

**議会** ひまわりハウスの建設には、約2億円かかりました。若い方や新婚さんは、新築など近代的な部屋で充実した設備を希望し、立地も町はずれは敬遠されてしまいます。空き家のリフォームは、大幅な改良が必要で多額のお金がかかり、満足のいく住空間を整えるのは難しいです。生活しやすい場所に、きれいな、現代的な家を用意してあげる方が得策と考えます。

**山田 美空さん**  
中学校の校舎の老朽化が激しく、すき間だらけで、とても寒い。ドアもしっかり閉まらないうところがあり不便なので校舎を新しくしてほしい。小学校も古いし、生徒数も児童数も少ないので、小中一貫校にしたらどうか？

**議会** 校舎の新設は今のところ考えていません。修繕や改修で、建物の延命化を図っています。小中一貫校は、施設面の課題と教育上の諸問題があり、実施は難しいと考えます。

**佐々木 宥哉さん**  
働く場所を増やすために行っていることは何かありますか？

**議会** 町は定住人口のアップに重点を置くが、企業誘致という大きな案件に、規模ではなく、業務内容で地域に根差した会社が求められる。当町は立地条件も良く、交通アクセスは良好で、一次産業の品質は上質である。雇用対策に関して、ネットでの生き残り策を真剣に検討する時期ではないかと考える。

**細木 小雪さん**  
学童保育の受入人数が少なく、受入人数を増やすことはできませんか？  
できれば小学3年生までの希望者全員を受け入れられるようにできないのでしょうか？

**議会** 学童保育で利用できない方がいるのは事実です。受入人数が増えると、3名の職員で対応するには、安全かつ丁寧な保育をするためにも、職員の増員が必要と考えます。安全安心に放課後を過ごしてもらうために、議会としても考えていかなければなりません。今後一時預かりなどの地域の実情に即した制度の構築が必要であると考えます。

**内田 捺心さん**  
町民の健康を考え、塩分を取りすぎないように取り組みはありますか？

**議会** 町では高血圧・糖尿病・慢性腎臓病の予防対策を始め、食生活改善講習や運動による予防指導を行っています。健康診断後の個別指導を行い、健康意識の向上を図っています。

**太古 光星さん**  
今年は大雪でしたが、来年度に向けてどのような対策を考えていますか？

**議会** 来年度に向けて、除雪機械体制の整備、オペレーターの増員を行い、地域や住民が連携して、それぞれの役割を分担して、安全に生活できるよう進めます。

**高坂 理奈さん**  
多目的広場にできる多世代交流館について、中学生にとってどんな実用性や効果があるのか教えてほしい。

**議会** 施設では、中学生カフェの事業を行い、フリースペースを開放し、学習空間の提供を行います。相談員がいるので、色々な悩みを一人で抱えず相談できる場として活用できます。

**高橋 道人さん**  
町内に信号機のない横断歩道がたくさんあり、夜道が暗いところが多くありますが、信号機や電灯を増やすことはできないのですか？

**議会** 電灯や信号機の必要な場所は、議会でも要望していきます。現在町では、通学路で不足している箇所は、随時追加設置しているところですが、学校側の意見も聞きながら、設置の要望をしていきます。

**長谷川 柊貴さん**  
出雲崎大祭の屋台が毎年少なくなっているが、何とかできないものですか？

**議会** 平成20年までは2日間出店されたが、1日にしてほしいと露店商から要望があり、露店数は急速に減っています。減少原因は、少子化と時代の変化にあると思います。残念ながら打つ手だては今のところありませんが、ぜひみんなでまったりにお金を使いましょう。



## 少

子高齢化が急速に進む中、各自治体がそれぞれの特徴を生かした自律的で持続的な社会を創生することが求められています。

私は「出雲崎版CCRC」を中核にした町づくりが出来ないだろうかと思っております。CCRCとはリタイアした人が第二の人生を健康的に楽しむ街としてアメ

リカで生まれた概念です。子育て支援事業を併せ持たせた「出雲崎版CCRC」

の実現により、若者から高齢者までが住みよい街になり、自律的で持続的な町にすることができると思っています。この「出雲崎版CCRC」では数値目標を定め、定期的に進捗状況を見直し、必要なアクションを取ります。このPDCAの

管理サイクルを継続的に回す活動を展開して欲しいと思います。

次は町民が希望と誇りを持てる町への思いです。竹からプラスチックを作る、海水から燃料電池の水素を取り出すそして雪から電気を作るなどのモデル地区になり町を活性化させてほしいです。

人口減少が避けられない中、町の将来が二つの政策に懸かっています。ここにずっと住みたいと思える町にしてほしいものです。



## みんなの声

### ず〜っと住みたいと思える町に

小木  
大西 正憲

## 表紙の小話



4月8日、多世代交流館と多目的運動場の竣工式が行われ、出雲崎町待望の子育て支援センター「きらり」がオープンし、本当に感無量です。

議員が「出雲崎町に子育て支援センターを」と一般質問した4年前は、まだまだ難しい事業かと感じましたが、地方創生の流れは、これを現実のものとしてくれました。

期待以上に明るくて広いおひさまルーム、充実した設備、優しいぬくもりのおもちゃや絵本たちが迎えてくれます。本当にグレイドの高い素晴らしい施設です。

子育て世代はもちろんのこと、また、その名の方々のこと、また、その名の方々がほっと一息つける場所、温かい交流の場として、ぜひご利用いただきたいと思えます。

(高桑佳子)

## 編集後記

東日本大震災から7年の節目の年を迎え、復興にはまだまだ時間を要し、決して忘れてはならない大災害です。当町に於いても、今年の様な大雪など、いつ何時どんな自然災害、人的災害が起こるか分かりません。皆様も今以上の防災対策を建て、災害に備えて頂きたいと思えます。町民の皆様が安心・安全に暮らせる町づくりを第一に考えて行きたいと思えます。

議会だよりの編集にあたり、読者の皆さんが分かり易く、興味を持ち、見て、読んで頂ける様な編集を毎回心がけております。今後の編集の参考になるご意見、ご要望等がありましたら、ぜひお聞かせください。読者のための議会だよりになる様に、今後も編集に努力して行きたいと思えます。

(小黒博泰)

## 議会報特別委員会

委員長 高桑佳子  
副委員長 小黒博泰  
委員 安達一雄  
委員 中野勝正